

うめのか 梅の香

4
2006.3.10



編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会
特別養護老人ホーム
福島県南相馬市小高区小高字金谷前81番地
〒979-2102 TEL(0244)44-1600
FAX(0244)44-1601

うめのか
梅の香

安心

信頼

やすらぎ

事業内容

特別養護老人ホーム梅の香 定員50名
(小規模生活単位型指定介護老人福祉施設)
短期入所生活介護 定員10名
(ショートステイ)

E-mail umenoka@themis.ocn.ne.jp
U R L <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>

鬼はー
そとー!
福はー
うちー!



ご挨拶

施設長 大橋 智 幸

今年度の事業計画は、介護保険制度の見直しを背景に利用者の尊厳を大切に、プライバシーが確保されるサービスの提供、個別的生活ニーズに沿った生活支援サービスの提供など重点目標を掲げスタートしました。

「安心・信頼・やすらぎ」の基本理念を共有し、利用者、ご家族、関係者のニーズに応えるべく運営に努めて参りました。年間を通しての数々の行事に取組みました。その中でも夏祭りは社会資源活用的一大行事として家族会や地域の方々、ボランティアの方々、子供たちを含めたご協力によって、初

めての夏祭りでありましたが、私たちに大きな力と励ましをいただき盛況に終えることができたことに心からの感謝とお礼を申し上げます。

介護保険制度は六年目を迎え、安定的持続可能な制度にするため、「改正介護保険制度」が成立し、十八年四月から改正となる中の一部の前倒しを行い、昨年十月から居住費、食費の利用者負担が実施されました。これにより利用者負担が大きくなり事業者の収入も減収となります。

改正介護保険制度の下、福祉サービスの基本理念を忠実に守り、利用者の立場にたった日々の介護や日常生活の自立支援のサービスと運営に努めて参りますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。



福島県建築文化賞

(第24回福島県建築文化賞の準賞)

福島県内から応募のあった 68 件の中での受賞です。この賞は建物にいただいたものですが、建物に負けないよう、温もりあふれるような雰囲気づくりにこれからも努力していきます。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

年の暮れもせまった昨年の12月23日「クリスマス会」が開催されました。梅の香ひろばでは、利用者ご家族、職員が一丸となり「ユニット対抗ビンゴ大会」が行われました。また、この日のために練習を重ねた職員による「マツケンサンバ」が披露されました。キラキラの手作り衣装とサンタクロースの衣装を身にまとった職員がステージ上に現れると、ひととき大きな歓声があがり、音楽に合わせ

クリスマス会

拍手をする方の姿もみられ、楽しい時間を過ごされました。

たくさん並んだ豪華な料理の数々を前に「何から食べようか、迷うなあ〜」「ちそうだこ〜!!」と目を丸くして驚く姿も見られました。普段とはまた違った雰囲気の中で、家族の方や職員との会話も弾み、楽しいひとときを過ごされました。

お忙しい中、たくさんのご家族の皆様にご参加いただき、本当にありがとうございました。

こんにちは!!

梅の香1丁目

ユニット



今年には『花に囲まれたユニット!』を目指し、先日、デッキにて「球根植え」を行いました。最初は見ているだけだった利用者も、職員の慣れない手つきを見て思わず「こうやったほうがいいんだ」と教えてくださる場面も。以前、農業などに携わっていた方々は、肥料をまいたり、水やりをするなど積極的に参加されていました。

その後は「芽はまだ出ないの?」と植木鉢を見に行き、職員と「早く芽が出ないかなあ」と水やりをする姿も見られました。春に花が咲いたら、キレイな花を囲み、みんなでお茶会をするのを楽しみに、春が待ち遠しい1丁目の皆さんでした。



梅の香3丁目

今年のお正月は、利用者の皆さんと小高神社へ初詣に行つて参りました。厚着をして神社へ向かいましたが、1月の風は冷たく、利用者も職員も「寒い、寒い」と声を上げながらの初詣となりました。賽銭を入れ、手を合わせている姿はとても真剣で「日本のお正月っていいなあ」と、思わず職員が目がほころぶ、そんな心温まる機会でした。(皆さんは初詣に行き、何をお願いしましたか?) きっと今年も良い年になることでしょうね。

さて、こちら3丁目では、毎日笑顔のあふれるような家庭を目指しています。おやつ作りでは、やはり人生の先輩! 「それじゃあ、だめよ」と職員に教えてくださる姿も(笑) 今年も「家庭菜園も挑戦してみたい!!」と利用者・職員ともにはりきつております。とてもにぎやかにするでしょうね。

1月行事

眩しい朝日に照らされて、梅の香の二〇〇六年が始まりました。

元旦。神楽保存会の方々による神楽舞いを鑑賞することができました。迫力ある神楽舞いに、利用者の皆様も息を呑みながらも見入っておられました。終了後の記念撮影時にはにかなだ笑顔も印象的でした。

一月四日。梅の香で初めての餅つきを行うことができました。餅つきが初体験の職員に対し、利用者から「しっかりつけよ!」、「よいしょ!」等の掛け声を掛けられる場面も見受けられました。また、時には自ら杵



を手に取り、お手本を見せてくださる方もおられました。

全日程天候にも恵まれ、小高神社へ初詣に行つて参りました。一年の健康、家族の幸福、梅の香の発展、はたまた世界平和・・・皆様何をお祈りされたのでしょうか? 期間中、地域の方々に介助を手伝っていただいた場面もありました。本当にありがとうございました。

また、鏡開き、稲穂さしも行いました。一つのテーブルを囲み、より家庭的な雰囲気の中でお正月らしいひと時を過ごすことができました。

このように始まった二〇〇六年。今年一年が皆様にとって、素晴らしい一年となりますように。

「花粉症」ってどんな病気?

花粉症は、植物の花粉によって起こるアレルギー性の病気です。樹木や草花の花粉が飛ぶ季節に、花粉が目や鼻の粘膜に付着することで症状が現れます。

原因となる植物は様々ですが、その代表的なものはスギです。花粉症は、遺伝的な体質、住環境、食生活などの様々な要因が重なって起こります。

●どんな症状が現れるの?

【主な症状】

くしゃみ・鼻水・鼻づまり
目・のど・顔や首の皮膚のかゆみ

【その他の全身症状】

集中力の低下・だるい・熱っぽいなど



★花粉のシーズンを迎える心得★

※花粉を吸い込まないことが基本

●風の強い晴れた日は外出を控えめに

< 昼前から午後 3 時頃が花粉の飛ぶピーク >



プロテクター付きのメガネやゴーグル、マスク、スカーフ、帽子を着用。

●服は、花粉がつきにくいスベスベした素材物を



●車の通風口に注意!

花粉の侵入を防ぐ為に通風口は閉じましょう。



●帰ったら、手・顔・目・鼻を洗い、うがいをする。



【医務室より】



節分

「鬼はーそとー! 福はーうちー!」元気な声とともに、今年も梅の香に節分の日がやってきました。昼食は、恵方巻きにちなみ『のり巻き』でした。(今年の恵方は「南南東」みなさんは南南東を向いて食べましたか?) 普段は優しい職員が鬼に扮して、いよいよ豆まきの始まりです。あまりの鬼の迫力に声を上げて驚く方、

豆を拾うのに夢中になる方など、普段はあまり見られない、さまざまな表情がみられました。また、利用者の方々が一致団結して、元気に豆まきする姿に、思わず鬼も逃げ出す：そんな場面に、私たち職員も、利用者の方々が「今年も元気に過ごしていただけるように、頑張っていこう!」と改めて感じさせられました。今年も梅の香にたくさんの『福』が来ることを願いつつ、利用者の方々と、年の分だけ!? とまではいきませんが、おいしい豆をいただきま

寄贈

- 青田 セイ様 (南相馬市) ペーパークラフト
 - 志賀 隆様 (南相馬市) 花瓶
 - 三本松 キクイ様 (南相馬市) お茶
 - 鈴木 京子様 (南相馬市) キウイフルーツ
 - 黒木 勝信様 (南相馬市) ヤーコン・キャベツ
 - 高野 傳様 (南相馬市) オリジナルタオル
 - あぶくま信用金庫様 (南相馬市) 快眠枕
- *****
- 渡辺 浩志様 (浪江町) ご寄付
 - 数間 治久様 (南相馬市) ご寄付



編集後記

従来の広報誌に加え今回新たな情報公開の一環としてホームページ (以下 HP) を公開しました。みなさんご覧になられたでしょうか。多忙な日常業務の合間をぬって更新していかなければならないため、更新が楽なブログタイプの HP にしてみました。なによりもスピーディさが求められる時代、迅速な情報提供ができればなあ、と考えております。

先日関東方面の方から「HP を見たのですが、入所申込しいのですけど・・・」というお電話をいただきました。HP 作成に携わってきたひとりとしてはとても嬉しく感じました。HP の大きな特長として、メールや掲示板を通じて家族を含む利用者の皆様からのご意見ご要望を受けられる側面ももっていますので、ぜひとも皆様方の積極的なご提言などをいただき、より良い施設作りに努めてまいりたいと思いますので宜しくお願いいたします。

__φ (・__・) アドレスめもらなきゃ・・・

■■■ <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/> ■■■

キラーン d (- ☆) 了解!